



### ★★今月のテーマ★★

- ・ 戸外遊びでしっかり汗をかき、夏遊びを楽しむ。
- ・ セタに興味を持ち、飾りつけなど楽しむ。



### ～今月の園内学習～

- ・ 足し算…7の段
- ・ 掛け算…7の段
- ・ 数字カード…1～20の数字
- ・ 食べ物カード…今月の旬な食べ物
- ・ 漢字カード…小学校1学年で習う漢字30
- ・ 魚への漢字…「どじょう」「うなぎ」
- ・ 木への漢字…「かしわ」「まつ」
- ・ 歴史カード…「小林一茶」ほか
- ・ ひらがなカード…「ま行」
- ・ 国旗カード…イタリアほか
- ・ ヨーロッパ各国
- ・ 地理カード…福岡県ほか九州地方
- ・ 声に出して読みたい日本語…論語ほか
- ・ 英会話…動物、曜日、季節の種類
- ・ 絵画カード…「落ち穂拾い」他

♪今月の歌♪

- ◇ うみ
- ◆ アイスクリームのうた

～行事予定～

- ・七夕会…7日
- ・書道教室(年長)…8日・15日・29日
- ・避難訓練…9日
- ・リミック…6日(年少)
- 26日(年中・年長)
- ・体操教室…20日(年少)
- 19日(年中・年長)
- ・英語教室…21日
- ・お誕生日会…28日
- ・身体測定…28日
- 音楽会…30日

★水遊びについて★

水遊びの案内をさせて頂きました通り、今夏もコロナ感染症対策が必要ですのでシャワーde水遊びが基本となります。当日のお子さまの体調をこまめにお知らせいただくようお願いします



### さくら組だより



年度初めは「隣は何する人ぞ」と慎重さが目立った友だち付き合いだったものが、登園時に「おはよう」と目で微笑みながらの挨拶が交わす所から一日がスタートし、会話も弾む遊びや給食の場へと交友関係が広がっているのを頼もしく感じています。父の日に向けた製作では、お父さんの似顔絵を上手に描き、最後の仕上げで「お父さんの髪の毛クルクルなんだけど、どうしよう…」と千切り絵で表現しようかと思案する姿が印象的でした。他にも、クレパスの単色一辺倒が童謡「どんな色がすき♪」で色々な色を使うという気づきが生まれ、カラフルな色づかいができるようになったり、指先のベチャベチャ感触がどうも嫌、とばかりに敬遠気味の糊づけも自分の思い描く作品を仕上げる為に克服し、頑張る姿が見えてきたのも大きな変化と言えるでしょう。一方、まだまだ自我の確立が十分とは言えず、遊びの中でつついぶつかる場面がままありますが、そこはよく見守っていくようにしたいと思います。梅雨明けはまだ先となりそうですが、今月からコロナ禍の中での水遊び2年目ということで、制約はありますが、みんなが暑い夏をクールダウンし、元気に乗り切れるようにしていきたいと思っていますのでよろしくお祈りします。



### ひまわり組だより



先月はジメジメとした空梅雨の中、開放的で自然あふれる公園で外気浴を兼ねた室外遊びを楽しみました。さくら組に比べ、自我の確立も見られることから最近では、遊びの中でのお約束を取り入れたものを取り入れるようにしています。その一つが、「色鬼遊び」で子どもたちに好評です。これは、鬼が指定した色を探し当て、それに触れていたらセーフで、見つからなかったらアウト、といったゲーム。大抵は、子どもたちに馴染みのある「赤」や「青」が多く、公園内の遊具や中には傍にいる保育スタッフのエプロンに描かれたデザインの中に指定色を見つける、という目ざとい子もいて、ゲームは盛り上がりを見せています。その他、使い終わったおもちゃの片付け、ドアの開け閉めや(近くでも遠くでも同じ声量だったりすることから)声の加減などのルールを徹底するように心掛け、実践できるようにしています。これら一つひとつのことをきちんとし、子どもたちには切替えができるように頑張っていって欲しいと思います。



### ゆり組だより



年長児になり、みんながワクワク・ドキドキと心待ちにしていた絵の具活動がようやくスタート。当日は、マイ絵の具の一つひとつを確認するかのように真新しい絵の具、絵筆やパレットを前に目を輝かせていました。まずは、パレットに好みの色のチューブを絞り出し、水を含ませた絵筆で薄め、画用紙にサッ〜やジュッ〜と絵筆の力加減で広がっていく色塗りを楽しむ様子が見られました。その後の片付けも全てにおいて刺激的で新鮮だったようです。これから枠内塗り、はじき絵や混色など、楽しみもいろいろなので絵の具お楽しみ会はこれからどんどん広がりを見せていきそうです。次に、体操教室は鉄棒種目の前回りに続き、逆上がりへと段階を上げてチャレンジ。(個人的感想です)前回りできえ、天と地が入れ替わる恐怖を味わい大変なのに、逆上がりに至っては地面から足で体を蹴り上げ、両手で体を指させ、鉄棒に体を巻き付けるという、難易度はかなりのもの。ですから、中には泣き出す子も出る始末…そこは仲間意識が働き、「頑張ろうね」と励まし合い、頑張る姿に感心させられました。本格的な就学期まであと半年余りで準備万端といたいところですが、交友関係ではちょっとした思い違いから行き違うこともあるようです。そこは、こどもの世界を基本としながらも時と場合によっては保育スタッフが適宜適切に仲介し、和気藹々の雰囲気を壊さないように努めていきたいと思っています。今月は水遊びで暑さを吹き飛ばしていけるようにしていきたいと思っています。



### ～そうだったのか、旬の野菜たち?～



梅雨からサンサンと日差しが降り注ぐらびやかな夏は間近。とは言え、当地は彼の国のようにカラッと過ごしやすい夏は望むべくもなく…太陽がジリジリと照り付けるのに加え、まとわりつく湿気が”エブリディ・サウナ”でヘトヘト状態へと導く猛暑日和。特に、気温の上昇で体温が上がり、新陳代謝は一年中で一番盛んとなりますが、高温多湿の気候下、冷水摂取の食欲減退で体のむくみやだるさを感じ、引いては夏バテにも陥りがち…また、冷房の効いた室内と室外の出入りによる寒暖差は自律神経の麻痺から体温調整が機能不全となり体調不良を起こす原因にもなります。そんな時、古来より日常生活の中に取り入れられてきたのが”旬”の食材と言えます。この時季は色鮮やかなトマト、きゅうり、茄子、ゴーヤにかぼちゃが代表例。きゅうりは体温調節をし、トマトは抗酸化で老化防止に、ナスは肌トラブルの防止に、ゴーヤは夏バテ防止に一役買ってくれます。これらは過酷な自然環境に打ち克てるように夏野菜が自らの組織防衛として蓄えているリコピン、ポリフェノールやビタミン等であり、(健康に良い効果を与える可能性のある植物由来化合物)ファイトケミカルと呼ばれているものです。ですから、これらの美味しい夏野菜の力を取り入れ、暑い夏を元気に、楽しく乗り切っていけるようにしましょう!!